

社史セミナー

開催地 / 大阪

激動の時代だからこそ
社史から学べることがあります！
社史を作る意義があります！

「いま社史がアツい。中小企業で発行増、社員定着狙う」
—日本経済新聞社 2018年10月14日配信
「若い人は社史を読んで会社のDNAを知ってほしい」
—AERA 2018年3月12日号

このような場合にも、
ご参加をおすすめします

● 社史から何が学べるのか？

どの会社の歴史にも、苦境を乗り越えた足跡があります。そこには、未来のヒントが詰まっています。100年に一度の大転換が迫っている今、社史から学べることで、社史をつくることで見えてくるがあります。

● 社史づくりのポイントとは？

社史をつくる意義は分かっていても、制作に多大な労力を割かれるのではないかと、いかにスムーズに制作を進め、喜ばれる社史に仕上げていくか。そこには、経験者だからこそ語れるノウハウがあります。

- ・社史を作るメリットが見い出せない
- ・社史の担当になって困っている
- ・いずれ我が社も社史を作るかもしれない

■ 開催日時

2022年8月25日(木) 14:00~16:50

会場に社史をご用意しております。ぜひご覧ください。

- 第1講：14:05~14:55（講演40分+質疑応答10分）
- 第2講：15:00~15:50（講演40分+質疑応答10分）
- 第3講：16:00~16:50（講演40分+質疑応答10分）

■ 質疑応答

※講師への質問がありましたら、事前にお寄せください。講師と相談のうえ、紹介させていただく場合がございます。また、当日のご質問もお受けいたします。
※社史オンラインセミナーの様子は録画させていただき、後日活用させていただく場合があります。

● 視聴方法

Zoomシステムを使用（ウェビナー視聴）

※事前の申込が必要です。
※お申込時のメールアドレス宛に視聴方法を別途ご案内いたします。
※大変恐れ入りますが、ご同業者様のご参加はご遠慮いただいております。
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

■ セミナー内容

- 第1講：「最近の社史事情」
講師：高千穂商科大学 経営学部 教授 大島 久幸 様
- 第2講：「倒産の危機を乗り越えて今がある。
社史を通じて関係者への感謝を確認。」
講師：栗本建設工業株式会社 顧問 黒井 嘉明 様
- 第3講：「社史制作から文書管理へ」
講師：株式会社出版文化社 アーキビスト 本田 章訓

出版文化社はこんな会社です！ 設立38年の、社史制作専門の出版社です

1 社史受注実績 約1,700点！

- 豊富な経験で、多様な社史づくりを提案します！



2 編集は、必ず社員が社内で行います

- 編集を外注することが多い中、弊社では「編集は社員が社内です」ことをモットーにしています。
- 海外版スタッフも常駐しています。



3 紙だけでなく デジタルにも対応

- 弊社登録商標のWEB社史®、DVD社史、社史ムービーにも対応しています。



4 企業アーカイブもサポートできます

- 社史制作に欠かせない史資料の調査、収集、整理の専門家（アーキビスト）が、ご要望にお応えします。



出版文化社

大阪・本町 東京・神田神保町
名古屋・金山

<https://www.shuppanbunka.com>